

# 豊橋市自治連合会だより

第15号

コミュニティ通信 ～若者や女性が活躍する自治会～



## 第65回 ええじゃないか豊橋まつり

令和元年10月19日・20日開催  
豊橋まつりクイーン  
今年でクイーンは60周年!!



第60代目豊橋まつりクイーン

◎衣装提供：三菱ケミカル株式会社愛知事業所  
◎協力：学校法人文化学園 ◎デザイン：文化学園大学服装学部

豊橋市内51校区の自治会が推薦した豊橋まつりクイーンが今年度も豊橋まつりを大いに盛り上げました。今年度は、往年のジャズの名曲「シング・シング・シング」に乗せて華麗なダンスを披露し、会場の大きな拍手・声援をいただきました。  
また、今回のクイーンの衣装は新たな時代の幕開けを感じさせてくれるピンクと紫をアレンジしたカラーで各まつり会場を彩りました。



松葉公園のステージでインタビューを受けました



豊橋球場内特設ステージでダンスを披露しました



豊橋球場周辺で募金活動しました



昨年度のクイーンも参加してくれました



たくさんの市民の方と踊りました



60周年記念事業「衣装展」

市役所1階で衣装展を開催しました  
会場ではキッズ衣装試着コーナーも設置しました



ええじゃないか舞らん行列

萱町通りから松葉公園までダンスを披露しまちなかを盛り上げました



視察記

●神奈川県小田原市・東京都立川市を訪問して



令和元年11月20日、21日の1泊2日で自治連合会理事視察を実施しました。

20日は小田原市を訪問し小田原市自治会総連合の取組みを、そして、21日は立川市を訪問し立川市自治会連合会の取組みを勉強しました。

両市とも自治会でカードを作成し、自治会加入者優待事業に取り組んでいました。この事業は、自治会加入者が地域の商店等を利用しカードを提示すると優待サービスを受けられるという、加入者に「目に見える形のメリット」を提供できるものです。協力事業所等は、両市とも、地域の自治会長が事業所へ足を運んで説明をし協力を得たそうです。この事業で、まずは現会員に喜んでもらいたい、そして、今後は自治会加入率アップにつなげたいとのことでした。

豊橋市自治連合会も、思いを新たに小田原・立川両市の活動を参考にし、試行錯誤しながら自信を持って、自治会活動に取り組んでいきたいと思えます。



地域の活動

■古多米で「くど・うす」体験をしようを開催

多米校区では、毎年1月の第1週土曜日に「くど・うす体験」を行っています。

はじめは、7年前に美術博物館が企画した一般市民向けの行事で、古民具のくどを使って餅米を炊き、うすと杵で昔ながらの餅つきを体験し、石うすで大豆を挽いたきな粉で食べるというものでしたが、2年前から市美術館と多米校区との共催行事となっています。

多米校区自治会が中心となり、多米文化協会、おやじの会、老人会、ボランティアの方など多くの方に支えられて開催されています。地元中学生や校区住民など多くの方に参加していただき、新年にふさわしいにぎやかで楽しく、ためになる学習体験の場をつくることができました。

■清掃活動について

市内の多くの自治会では、地域の皆様の暮らしやすい環境をつくるため、公園清掃などの清掃活動を行っています。



松山校区 前田南公園の清掃の様子



「くど」を使って湯沸かし



「石うす」でお餅つき

市長への要望書提出

令和元年8月2日、自治連合会は近隣住民が、安全・安心に地域で生活できるよう、ごみ屋敷解消問題に対して早急に対応をし、原因者のみでなく近隣住民への支援も行うよう市へ要望書を提出しました。



編集後記

今年度も自治会活動にご理解・ご協力頂きありがとうございます。地域の情報を皆様に伝えたいと思います。

【編集委員】  
川本恭久、五箇野進、山本安男、宮下孫太郎

自治連合会 HP



http://www.toyohashi-jichiren.jp/

発行 豊橋市自治連合会  
令和2年2月発行

事務局 豊橋市市民協働推進課内  
TEL 053 215 1124 82